

取組の詳細(医療・医薬品)

事業者名	登録番号	所在地	事業内容	取組内容	
				すでに実施している取組	これから行う取組
地方独立行政法人 市立秋田総合病院	8	川元松丘町4-30	医療機関	○正面玄関付近に売店とレストランを設置 ○各病棟に自動販売機を設置した休憩スペースを導入 ○病院祭の開催 ○入院時に必要となるパジャマや生活用品類をまとめた「入院セット」を提供 ○認知症サポーター養成講座を院内で開催 ○認知症患者や家族の不安を和らげたり症状に関心のある人を招き、交流する場を設ける ○患者対応などに活かすため、視覚障がい者や障がい者支援に関わる人を招き、様々な障がい理解に関する研修を実施 ○高齢者や障がい者だけではなく、すべての利用者にわかりやすい案内表示を取り入れるなど、ユニバーサルデザインに配慮し、院内を整備 ○高齢者や色覚・視覚障害者が見やすいようにフォントサイズや背景色を変更できるホームページを作成 ○耳の遠い高齢の方のために、会計書の出来上がりを目視で確認できる「会計順番表示システム」を導入 ○高齢の方向けの医療セミナー「転倒予防教室」を開催	
医療法人 惇慧会	12	外旭川字 三後田142	医療 病院・地域包 括支援セン ター等	・外旭川病院の正面玄関フロアに誰でも利用できるシルバーカーを設置 ・エレベーター内に椅子を設置（外旭川病院、外旭川サテライトクリニック） ・外来者、面会者用 車いすの設置（外旭川病院） ・地域懇談会、地域講演会を通じた情報発信 ・高齢者ボランティアの受入れ（グループホーム 介護支援ボランティア等） ・地域住民と合同の花壇整備（地域包括支援センター） ・受付窓口など、聴覚障害者への筆談対応 ・認知症サポーター養成講座の受講、講師派遣 ・ホームページ、SNSを通じた情報発信（栄養科日より、口腔ケア、皮膚トラブル、熱中症対策 等 月1回程度） ・施設内の掲示を、大きな文字で分かりやすくする。（外旭川病院、外旭川	・車いす用の駐車スペースを設置する。
株式会社 山田相談薬局	26	大町一丁目 6-21	調剤薬局	・店内に休憩用のいすを設置し、外出時の一時休憩スペースとしての利用を推奨 ・車いすやシルバーカーが通りやすい通路の確保 ・利用しやすいトイレの設置 ・各種健康イベントの開催 ・健康関連、市政サービスの冊子を設置し情報発信を行う ・オンライン資格確認制度を使用した、調剤サービス	・認知症サポーター養成講座の受講（目標：2名/2年）
エーザイ株式会社 秋田コミュニケーションオフィス	50	東通仲町4番1号 アルヴェ7F	医薬品製造業	・医療従事者向け、高齢者疾患啓発セミナーの開催 ・認知症サポーター養成講座受講 ・認知症高齢者を理解するための研修会の開催 ・秋田市内の地域包括支援センター18か所に訪問し、認知症資材18種類の見本を提供 ・認知症の疑いがある高齢者などを見かけた際に、お声がけし、関係機関に通報	
大塚製薬株式会社 秋田出張所	59	東通仲町4番1号 アルヴェ14F	消費者商品および医薬品の製造販売	・スポーツイベント参加高齢者への熱中症対策、免疫意識向上のためのチラシと製品による啓発 ・高齢者へのフレイル対策に向けた栄養指導	・高齢者への熱中症、免疫関連の意識向上のためのチラシ等による啓発

取組の詳細(医療・医薬品)

事業者名	登録番号	所在地	事業内容	取組内容	
				すでに実施している取組	これから行う取組
株式会社フレアス 秋田事業所	117	広面字土手下45ー 1ー2F	医療・福祉 (医療業)	・自宅内で転倒が無いように動線の助言 ・風邪気味・熱中症気味・バイタルが高い・嘔吐があったなど体調を見て変化があれば通院の声掛け（状況によってはケアマネジャー・ご家族に報告） ・地域包括支援センターと連携して、地域のコミュニティーセンターにて高齢者向けに健康教室を開催 ・老人施設に入所の高齢者向けに健康教室を開催 ・高齢者の積極的な雇用として65歳定年後、70歳まで継続雇用できるようにする。（65歳定年後、2名を継続雇用中） ・熱中症にならないように厚労省熱中症対策チラシを配布して声掛け ・高齢者向けに情報発信（自分で出来る健康体操・電話による詐欺の注意喚起・感染症対策方法など）	
合同会社YYY（ヨ ルモカ薬局、喫茶 コ）	119	千秋久保田町5ー 52	薬局、飲食店	○店舗前に休憩用椅子を設置 ○併設している飲食店「喫茶コ」での、全世代が食べやすい食事メニューの提供 ○お薬相談、健康食品に関する相談対応 ○SNS活用の支援、スマートフォン引継ぎサポート	○高齢者含め全世代が参加可能な活動の支援
有限会社ヘルスタウ トメディック薬局	170	新屋勝平町4ー19	薬局	・バリアフリーの店内 ・車椅子やシルバーカーが通りやすい通路の確保 ・休憩用椅子の設置 ・イベントスペースを確保 ・公共バスの停留所前の利便性の高い駐車スペースの設置 ・高齢者が参加しやすいイベントの実施 ・高齢者向け講習会の実施” ・地域包括センターと連携し、交流スペースで月1～2回の「認知症おしゃべり会」の開催 （薬剤師参加で薬の相談など受け付ける） ・高齢者向けの健康情報を発信（店内に展示） ・高齢者への分かりやすい説明” ・身体の不自由な高齢者へ薬の宅配	・高齢者向け健康教室の開催（体操など） ・認知症サポーター養成講座の受講 目標：2名/2年